

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

かるみあ2ツコニコ

記入年月日:令和6年1月31日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など 課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0	基準以上のスペースは確保できているが定員以上の利用になると狭いと感じる時もある。この場合は居場所を分けるなど工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	0	配置基準を満たしているが一对一支援の利用者がいる場合は時間帯により不足気味の時がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	0	現時点でバリアフリー化しなければ利用できない契約者は皆無。よって今のところ不便はない。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	0	共有はできていると考えています。目標なども更新したら随時共有できるよう徹底している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	0	ご意見を真摯に受け、改善していくよう努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	ホームページにて公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	0	毎年行っている。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	0	今期はビジネスマナーから再度スタートし、具体的な目標設定を掲示しPCDAを活用し見直ししている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	児童一人ひとりに担当者を設け児発管と共に保護者様のニーズを探り現時点の課題を共有し即実行できる様に務めている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	アセスメントツールを活用できている部分とできていない部分があるので随時取り組んでいる。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	担当者が立案し事業所として様々な意見を出し合い決定している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	0	季節の活動やご利用者様の要望などを取り入れ実施している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1	ある程度は固定化された内容に加えご利用者様に合わせた内容設定に努めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	可能な限り状況に合わせた対応を取っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	0	朝一打ち合わせを行いその日の利用者数による活動について確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	支援後の時間帯では時間が取りづらいので翌日の朝に振り返りを行っている。当日実施については改善案模索中であるが重要なことについては共有や改善策を迅速に行う様にしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	1	日々、日課表を用いて記録をしている。全般的に更新時に検証・改善を行い緊急での対応もしている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	更新時に評価を実施し見直し・改善の判断を行っている。	
関係 機関	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	1	出来る限りの地域交流を行っているがもっと拡大していく予定でいる。自立支援や創作活動や生活の向上については取り組んでいる。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	0	児発管が毎回参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	0	基本保護者様経由でのやり取りをさせていただいています。保護者様と連絡が取れない緊急時には、直接聞ける内容であれば学校と連絡を取り対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	0	受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	グループ内の児発事業所より情報を得ている。以外の外部とは出来ないので今後の課題としている。

や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	先方から依頼があれば対応している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	0	開催日時が直接支援に影響が出ない範囲で受講している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	具体的には行ってない。課題として捉えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	開催日時が直接支援に影響が出ない範囲で受講している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	0	連絡帳、電話、送迎時等細かな点でも共有するよう努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	日常の困り感は吸い上げているが具体的にトレーニングとしての確立には至っていない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	0	基本契約時に抜け漏れのないよう伝えている。また、法改定が出た場合には保護者会などを開催し周知している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0	事業所スタッフで対応できる内容はスタッフが応じ、難しい内容に関しては公認心理士などに相談し助言や支援をしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	コロナ過で運営ができない状況が続いていたが再開できる様に対応中。(保護者会、イベント等の開催)
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	スタッフ誰もが受け付けし内容に応じては管理者や児発管が迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	0	ブログで日々の活動をHPにUPLしている。この詳細については連絡帳や送迎時に具体的に伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	3	0	平時は書庫に鍵をかけ十分注意して取り扱っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	0	言葉使いや態度など相手を理解して配慮している。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	0	開かれた事業所を目指しており行政への周知や周辺の方々をイベント時などに招待する等を行っている。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	0	全てのマニュアルを作成しHPやカンファレンス等で周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0	訓練等必要最低限ではなく可能な限りの活動を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	0	研修・委員会・毎月のカンファレンス等で確認し虐待が無いようにしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	0	研修や社員ミーティングなどで情報を共有し組織的な取り組みとして実施している。計画書への記載も随時行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	医師の指示書は頂いていないがアレルギー表を用いて共有できる様に掲示している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	些細なことでも報告し事例として共有している。	